

令和6年度 日本大学法学部付置研究所所員個人研究費の研究課題一覧

法学研究所

氏名	研究課題
加藤 雅之	公法秩序の不法行為法上の保護法益における位置づけ
小野寺 千世	保険契約における保険者免責に関する考察
阿部 徳幸	日本国憲法のもと、人権論的視点からあるべき税法論を研究する
池田 実	各国憲法制度の比較研究 —スペイン憲法史および日本の憲法政策を中心に—
鵜澤 剛	抗告訴訟制度の合理性を検証するための研究—公権力の行使に当たる事実上の行為に対する抗告訴訟を中心に—
大久保 拓也	社外役員制度に関する研究—上場会社の実態を踏まえて—
大杉 麻美	夫婦関係の「破綻」理論に関する歴史的系譜に関する基礎的研究
大山 盛義	就業形態の多様化と労働法上の課題
小澤 久仁男	行政訴訟制度の各国比較
小田 司	国際民事訴訟の諸問題に関する研究
河合 利修	国際法における安全保障と人道主義
黒川 功	税法解釈方法の再検討
齋藤 康輝	政党の立憲化に関する研究—「政党の憲法的融合」の俯瞰的考察を中心に—
坂本 力也	国際商事仲裁／集団代表訴訟／アメリカ法全般
澤田 康広	刑事訴訟法の目的、刑事訴訟法における実体的真実の発見の意義、自白法則
清水 恵介	近時の法改正動向を踏まえた民法総則・物権法の理論的体系化
杉本 純子	倒産手続における債権の優先順位（プライオリティ）の修正・裁判手続のIT化と倒産手続
高畑 英一郎	アメリカにおける政府と宗教との関係
玉蟲 由樹	ドイツにおける国家の保護義務に関する研究
友岡 史仁	経済行政の観点から見た手続法が実体法に与える影響
鳥飼 貴司	「納税者の権利」の比較憲法的研究
西原 雄二	行政救済の研究
野村 和彦	欺罔に基づく同意に関する研究

令和6年度 日本大学法学部付置研究所所員個人研究費の研究課題一覧

法学研究所

氏名	研究課題
橋爪幸代	社会保障法における子ども支援—要支援児童とソーシャルワーク
松嶋隆弘	商事法の研究
松島雪江	マイノリティを規定する法規範の構造的な暴力性について
南由介	近時の刑事判例の研究、刑法総論・各論の理論刑法学的研究、インサイダー取引の研究
宮崎裕介	小規模閉鎖会社における合理的な少数株主の締出しと法的規律のあり方
吉田純平	スイス民事訴訟における訴訟物理論
菅原貴与志	商法・会社法を中心とした先端ビジネス法務の研究
石塚壮太郎	国家目標の比較憲法的考察
岡西賢治	現代社会における「危険」の概念と犯罪抑止のあり方
小阪敬志	持分変動取引の会計的影響についての研究
末澤国彦	賭博罪と関連法規および組織犯罪を中心とした刑法史の研究
セレナ フランコ	営業秘密侵害の国際裁判管轄に関する研究
田中夏樹	契約当事者の確定ないし当事者論及び自動運転の法的責任論
西山智之	非行少年（少女）の社会復帰と少年事件被害者支援の両立に関する研究
野中貴弘	売買契約の解消による原状回復の全体像
蓮田哲也	契約終了後の報酬請求権
藤井直子	労働者が有する権利をめぐる法的根拠とイギリス労働法の検討
本吉祐樹	国連憲章下における武力行使の合法性について
矢田尚子	住宅確保要配慮者たる低所得高齢者をめぐる住まいの保障をめぐる検討
山田孝紀	1) 契約自由と平等取扱いの比例原則による調整 2) 民法における動物の法的位置づけ
三隅諒	刑事司法に対する罪、サイバー犯罪および犯罪収益規制に関する研究
三代川邦夫	死体損壊罪の現代的意義
上田涼	日英両国における憲法習律の変遷に関する研究

令和6年度 日本大学法学部付置研究所所員個人研究費の研究課題一覧

法学研究所

氏名	研究課題
帷子 翔太	約款における不明確条項の解釈
林 誠吾	暗号資産（仮想通貨）に係る法的紛争解決手続の在り方に関する研究—請求、執行、保全の観点から—
横山 裕一	捜査機関が行う国外へのリモートアクセスによる電磁的記録の複写の処分の適否
高橋 慶悟	環境紛争における団体訴訟の当事者適格